

古江浄水場



池田市下水処理場

池田市上下水道部経営企画課
〒563-8666 大阪府池田市城南1丁目1番1号
TEL (072) 752-1111 FAX (072) 751-3852
<http://www.ikedashi-suido.jp/>

池田市上下水道部

美しい水を未来へ
A・Q・U・A
Rise

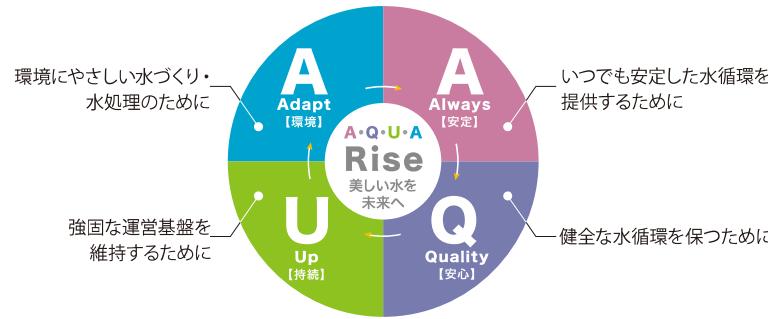
池田市上下水道ビジョン・ダイジェスト版

A・Q・U・A Rise

美しい水を未来へ

池田市上下水道事業のめざすべき姿

水道事業は、幾度となく渇水に見舞われた経験をもとに、安心・安全・安定した給水をめざして事業を進めています。下水道事業は、平成6年・平成9年に発生した集中豪雨による浸水被害を教訓にし現在、雨水対策事業を進めています。一方、上下水道事業を取り巻く環境は、お客様ニーズの多様化を背景に、技術や各種システムの高度化等によって大きく変化しています。このような状況に対応するため、『A・Q・U・A Rise—美しい水を未来へ』を基本理念として、基本目標『A・Q・U・A』を掲げ、次世代につなげていく健全な水循環事業を推進していきます。



A [安定] いつでも安定した水循環を提供するために

1) 水源の安定性の維持

- ・猪名川、余野川の水源を守り、安定給水の確保に努めます。

2) 施設の耐震化

- ・施設の耐震化を推進し、災害に強い施設の構築に努めます。

3) 危機管理体制の充実

- ・すみやかな災害復旧、応急給水体制ができるよう、非常に備え各種訓練を実施してまいります。
- ・近隣の水道・下水道事業者との相互応援体制の強化を図り、非常に飲料水が確保できる体制づくりを進めます。

4) 漏水防止対策

- ・老朽管の取替を進めます。
- ・道路陥没等の二次的災害を防止するため漏水調査を継続します。

5) 惠質下水対策の強化

- ・関係機関と連携し、悪質下水の流出を防止します。

6) 下水道の管理

- ・高度処理化に対応した維持管理を行い、放流水質の向上に努めます。
- ・マンホールポンプの異常時の管理体制を強化するため、集中管理システムを導入します。



水質試験

Q [安心] 健全な水循環を保つために

1) 給水水質の向上

- ・塩素注入量や消毒副生成物の低減化を図り、より安全で良質な水道水の供給に努めます。
- ・アオコ発生抑制や放流水深の調整、カビ臭物質を抑制し、原水水質の向上に努めます。

2) 水道の水質管理体制の充実

- ・連続自動水質監視装置を設置し、より迅速にきめ細やかな水質監視を行います。
- ・毎年、水道GLPの見直しや改善等を行います。

3) 下水処理場の水質管理体制の充実

- ・水質自動計測器を整備し、流入水・放流水の監視を強化します。

4) 給水装置の向上

- ・鉛製給水管の取替えを促進し、直結直圧給水の拡大や直結増圧給水の採用を検討します。

5) 合流式下水道の改善

- ・合流式下水道の分流化を推進します。
- ・雨水吐の堰上げやスクリーンの設置を行います。

6) 下水道普及率及び水洗化率の向上

- ・未整備区域の下水道整備を推進します。
- ・水洗化に向け、情報の提供や広報を実施します。

7) 浸水対策の推進

- ・10年確率降雨(約50mm/時)に対応できるよう雨水整備を進め、浸水被害の軽減に努めます。

8) 放流先の水質保全

- ・計画処理水質の基準を達成し、水質保全に努めます。

U [持続] 強固な運営基盤を維持するために

1) 強固な事業経営の確保

- ・修繕引当金制度で、費用の平準化を図ります。
- ・自己財源を有効活用し、企業債発行額を抑え、支払利息の負担軽減を図ります。
- ・お客様ニーズへの対応や業務の効率化、技術の継承をふまえ、適正な組織や人員配置を検討します。
- ・各種研修会等への参加により、知識の取得や技術水準の向上をめざします。

2) 施設の効率化、老朽化施設の更新

- ・施設の整理統合や効率的な運用等を検討します。
- ・設備台帳システム等を活用して長寿化計画を策定し、効率的な施設整備に努めます。

3) お客様サービスの充実

- ・上下水道モニター制度の充実やサービス向上のための体制づくりをめざします。
- ・顧客アンケートや顧客満足度調査等を定期的に実施します。
- ・上下水道事業の情報を発信する「水だより」やホームページ、各種イベント等による広報活動の充実を図ります。
- ・支払方法の多様化に対応し、利便性の向上をめざします。
- ・できる限り安価な料金水準の維持に努めます。
- ・各種の相談、質問等に迅速に応えることができるよう窓口業務等の充実を図ります。
- ・上下水道が身近な存在であることを実感してもらうため、浄水場や下水処理場の施設見学会・体験見学会等を開催します。

A [環境] 環境にやさしい水づくり・水処理のために

1) 資源の有効利用

- ・浄水処理や下水処理で発生する汚泥の有効利用を検討します。
- ・建設副産物の低減化に努め、再利用を図ります。

2) 環境対策

- ・古江浄水場設備の計画的な補修、更新等を行い、将来の水需要の動向を十分検討し、高効率電動機等の環境に配慮した機器を導入し、温暖化防止にも努めます。
- ・下水処理場では、汚水ポンプや送風機等機器の効率的な運転に努めます。

3) 蛇口回帰

- ・広報誌、ホームページ等を通じて水道水がより安全で、より環境負荷の少ないことを紹介し、「蛇口回帰」を推進します。



体験見学会風景(池田市下水処理場)